

2026年4月入学／2025年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題 解答例・出題意図

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [建築系・都市文化系問題]

建築都市デザインコース [Y-GSA] 横浜都市文化コース [Y-GSA]

試験科目 学科試験

[分野名： 小論文 ]

出題意図

小嶋一浩氏の『小さな矢印の群れ「ミース・モデル」を超えて』の一節「〈大きな矢印〉から〈小さな矢印の群れ〉へ」の論考を通じて、受験者が暮らす国における「大きな矢印」としてのモダニズム（近代化）について、また「小さな矢印」としての建築はどのようなものか、国によって異なる、都市・建築の近代化のプロセスを理解しているかを確認すべく質問を投げかけている。さらに未来において、受験者の国において、〈大きな矢印〉から〈小さな矢印〉に変わり得るのか、かつ「小さな矢印」が群れとなった際の、都市や建築にもたらす可能性、影響は何かを考えさせた。

2026年4月入学／2025年10月入学（夏期募集）

横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 入学試験問題 解答例・出題意図

建築都市文化専攻

建築都市文化コース [建築系・都市文化系問題]

建築都市デザインコース [Y-GSA] 横浜都市文化コース [Y-GSA]

試験科目 即日設計

出題意図

- ・ 自然環境に応答した暮らしの場を豊かに構想することができるか
- ・ 周囲の環境の文脈から考案し、それに秩序を与えて空間図式に置き換えることができるか
- ・ 地域のコミュニティの在り方を空間を通じて描くことができるか
- ・ 建築を通じて、環境を定義していくことへの意欲と提案能力の確認
- ・ 立体空間認識能力と形態操作能力の判定